



2月といえば節分。節分といえば・・・豆をまきながら「鬼はそと！福はうち！」  
みなさんの教室にもたくさんの福が入ってきますように。  
そして、今月も各教室でたくさんの笑顔に出会えますように★

## 日本語教室だより ～青春学校～



今年最初の教室だよりは「青春学校」からのスタートです。青春学校では、さまざまな事情により学校へ行けなかった方々が読み書きを中心に勉強されています。この日集まったスタッフと学習者は30名ほど。学習者の国籍は韓国・北朝鮮・フィリピンそして日本。平均年齢は70歳くらいとか！運営スタッフは大学生が多く、まさに「であい・ふれあい・まなびあい」をテーマに教室には笑顔があふれていました。

◆この日の活動は、文集に載せる作文書き。  
こちらで勉強されている庄田さんにお話を伺いました。

日本語通信:ご出身は？  
庄田さん:中間市です。  
日本語通信:日本！？  
庄田さん:この教室には、在日(韓国朝鮮人)の方も日本人も勉強したい人たちが集まって勉強しているんですよ。  
日本語通信:なるほど。  
では、この教室に参加してどのくらいですか？  
庄田さん:2年ぐらいです。  
日本語通信:参加のきっかけは？  
庄田さん:もともとこの教室に通われていた方の紹介で参加するようになったんです。また勉強したいと思ったからね。  
日本語通信:教室ではどんなことをされていますか？  
庄田さん:普段私は、国語ドリルを使って読み書きを勉強しています。  
日本語通信:今日は文集用の作文を書かれていますか？  
庄田さん:作文テーマは、「3年後のわたし」。私は3年後・・・80歳になります。でも私は6歳年上の尊敬する先輩もいるし、96歳でカラオケを熱唱する仲間もいるんですよ。  
私もまだいけるわね(笑)



◆スタッフの前田さんにもお話を伺いました。  
前田さんは、現在、福岡教育大学の4年生♪  
日本語通信(以下:日本語):活動をはじめたきっかけは？  
前田さん:活動を続けて4年近くになります。大学の先生の紹介でこの活動を知りました。当時一人暮らしを始めたばかりのころの私にとって、ここはいつの間にか「第二の家族」のような存在になっていました。  
日本語:心に残っている出来事は？  
前田さん:参加する前は、在日の方の存在を知りませんでした。初めはどう接したらいいかも分からず・・・しかしある日、ふれあい活動の旅行に参加し在日のおばあちゃんの話の話を聞きました。そのとき初めて日本人も在日の方も同じ人間同士、何の線引きもないのだと気づきました。  
日本語:活動を行う中で大切にしていることはありますか？  
前田さん:活動以外の時間もみんなとのコミュニケーションを大切にしています。休日にみんなでカラオケに行くこともあります。演歌を教えてもらったり、逆に「嵐」の曲と一緒に歌うこともあるんですよ♪  
日本語:おもしろいですね～！  
では、前田さんの今後の目標を教えてください。  
前田さん:卒業後は、病院でソーシャルワーカーとして働く予定です。ここで得た経験を生かして頑張りたい。そして、卒業後もイベントがあるときはぜひ参加し続けたいと思っています。

### ★☆教室IINFORMATION☆★

せいしゅんがっこう  
【青春学校】  
あのおしみん  
【八幡西区鷹ノ巣三丁目3-1 穴生市民センター】  
まいしゅう もくようび  
【毎週 木曜日19:00～21:00】  
といあ あのおしみん  
【問合せ093-641-6026(穴生市民センター)】

## おすすめ図書

### ♪日本語指導員向け♪

◆タイトル:

『サードカルチャーキッズ

多文化の間で生きる子どもたち』

◆出版社:スリーエーネットワーク

◆著者:デビッド・C・ポロック+ルース=ヴァン・リーケン

◆訳:嘉納もも+日部八重子◆価格:1,680円(税込)

◆リソースコーナー:747S(赤)

「サードカルチャーキッズ(TCK)」とは何か?

両親の生まれた国の文化を第一文化、現在生活している国の文化を第二文化とし、この二つの文化のはざまで特定の文化に属することなく独自の生活文化創造していく子どもたちのことです。実際の体験談を通して彼らの抱える問題を一つひとつ詳しく分析し、心理学的、教育的観点などから解決方法を探ります。



### ♪学習者向け♪

◆タイトル:

『日本語能力試験対策

にほんごチャレンジN4-5 かんじ』

◆出版社:アスク ◆価格:1,360(税込)

◆著者:木上伴子・渋谷幹子

◆リソースコーナー:728A(緑)

日本語能力試験を受ける学生のために旧3級・4級の漢字を網羅した310字の漢字テキストです。漢字の成り立ちイラスト入り。英語・韓国語・ポルトガル語の翻訳付きです。



## 日本語コラム

暦の上では春のスタート!だが現実はまだ寒い…。ニュースで雪かきやスリップによる事故など冬ならではのニュースを耳にしながら、ふと目にした新聞でちよつぷり美しい日本語に出会った。

「風花」だ。

さて、ニヒでクイズです。

「風花(かざはな・かざはな)」という言葉の意味はどちら?

A: 風に舞う雪

B: 風に散る桜の花びら

正解はA。私は字を見て風に舞い散る桜の花びらをイメージした。しかし、調べてみると「風花」とは、晴天時に雪が風に舞うようにちらちらと降ること。あるいは山などに降り積もった雪が風によって飛ばされ、小雪がちらちらく現象のことなのだそう。ちなみに、風の強い春の日、桜の花びらが吹雪のように散る様子は「桜吹雪」。桜の季節が待ち遠しい…。



## おしゃべりコンテストいよいよ開催!

「生活者としての外国人を対象としたおしゃべりコンテスト」が開催されます。8ヶ国(地域)から16名の方が出場します。みなさんのご来場を心よりお待ちしております! ◆日時:2月6日(日)午後2時~5時

◆場所:八幡東生涯学習センター 講堂(国際村交流センター1F)◆観覧料:無料◆予約:不要

【主催】おしゃべりコンテスト実行委員会・北九州国際交流協会 【共催】北九州市



## 北九州国際交流協会からのお知らせ



「日本語通信」

バックナンバーは、

(財)北九州国際交流協会のホームページ「市内の日本語学校・教室」からご覧いただけます。北九州市内の日本語教室リスト(日本語・英語・中国語・韓国語版)もご覧ください。http://www.kitaq-koryu.jp/jp\_new/



リソース会員募集のお知らせ

国際村交流センター3階のラウンジには、日本語を教えている方々専用の教材や、日本語教育に関する情報を集めたリソースコーナーがあります。会員登録をさせていただくと1ヶ月5冊まで貸し出しが可能です。ご希望の方は住所のわかる身分証をお持ちください

募集中

あなたの教室記事にしてみませんか? 普段の教室風景やイベントなどを日本語通信で紹介してみませんか? 記事を書きたい方は、氏名・団体名・記事にしたい活動内容・ご連絡先(電話/FAX番号/メールアドレス)をご記入のうえ、メールかFAXにて担当までご連絡ください。

日本語通信発行元 : (財)北九州国際交流協会 北九州市八幡東区平野一丁目1-1

電話:093-662-0055 FAX:093-662-6622 担当:佐々木・斉藤 ご意見・ご感想は→k.sasaki@kitaq-koryu.jp